

里ふりて柿の木もたぬ家もなし <芭蕉>

これほどでもないが、この時期往診に出かけると、たわわに実る柿を目にする。(甘柿かなあ、渋柿かなあ)

開業以来、昼食後から夕診までの2時間半、往診(訪問診療)を行い、1日5~7人を診ている。高齢者、障害者、癌患者、施設入居者などの通院できぬ方に対して。

病状が落ち着いていたはずが、急変(熱発、下痢、嘔吐など)して慌てる。共通なのは、いずれも家族や看護師、介護スタッフに支えられ、その情報に基づいて私(医師)が動くということ。医師1人では昼夜休日を問わぬ患者さんの変動に対処不可だ。特に看護師(訪問看護師)は日々の状態を把握しており、「何かおかしい」と敏感に察知し、看護チームとして24時間対応し、医師の必要時のみ電話してくれるため、極めて有難い。

私が外来診察中で動けぬ際も、病状を逐一連絡してくれるからこそ指示できる。(診察中の患者さんには申し訳ないのですがご理解を!)高齢化に伴い、在宅医療介護の必要性が増しているのだ。

でも忙しさに任せてついつい看護師に頼ってしまうのだ。なにせ頼りになる方が多くてね。

いかんいかん!! 反省しつつ自らに鞭打ち、毎日の往診(訪問診療)に励もうと思うのでした!!



ハーブ内科皮フ科
理事長 竹内 秀俊

ハーブデイサービス・グループホームでは、認知症予防・維持改善のため、くもんの学習療法を取り入れています。

【くもん学習療法】

先月からご利用され、学習療法を始められたばかりのT様です。「難しいことはできんよ」と謙遜しつつもスラスラと問題を解いていけます。



コミュニケーションの時間には「うちにいると喋る人がおらんもんでここで話ができていいね」「ごはんも一人で食べるよりもみんなで食べた方がおいしいね」と話されていました。学習療法で大切なのはスタッフや利用者様との会話です。たくさんお話を楽しく充実した時間を過ごしていただきたいですね。

【回想法・学習療法デイサービス】

毎日、回想法(昔のお話をお聞きする事)を実施し、今日は稲刈りの事を伺いました。

田植えは最初の日に腰が痛くなるよ

4日くらいすると腰が慣れてくる

稲刈りは、刈るのも大変だけど束ねるのがまた大変

刈った稲を1週間くらいはざに掛けて乾かす

末っ子だから田んぼの手伝いよくやらされた

わらは家に持って帰って風呂炊いたりむしろ作った

田んぼにかかし作ったよ

網をかけて鳥よけした

稲刈り、カマ使ってやった

刈った稲は雨にぬれたら乾くまでそのまま

お聞きしたお話を次の世代につなげてゆけたらと思います。



【外来】

アトピー性皮膚炎とは、強いかゆみのある湿疹が、良くなったり悪くなったりを繰り返す病気です。

日常生活でのセルフコントロールとして、

- ①汗や汚れはすぐ洗い落としましょう
- ②石鹸をよく泡立てて、洗うときは優しく
- ③お風呂の後は、保湿剤でうるおいを
- ④肌触りの良い、やわらかい衣類を選びましょう
- ⑤引っかき傷を作らないように爪を切りましょう
- ⑥かゆみを抑える方法を知って、掻かないようになるべく我慢

わからないことがあればいつでも医師に相談してくださいね。

スタッフブログを毎週更新中! [ハーブ内科](#) [検索](#)

発行元:(医)ハーブ内科皮フ科・(株)ハーブライフケア

所在地 知多郡阿久比町横松宮前 67

TEL 0569-49-2752/FAX 0569-49-2753